「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日　時　平成２８年６月１４日（火）９：００～１２：３０

場　所　鎌手中学校

（時間が余れば、土田町の発掘現場見学）

　　　　　　　　　　　　　 対　象　はまかぜ学級生徒　１名

　　　　　　　　　　　　　 指導者　はまかぜ学級担任　１名

　　　　　　　　　　　　　　　　 埋蔵文化財調査センター　１名

１．主　題　　**古代の歴史や遺跡を学ぼう！勾玉作り体験をしよう！**

２．ねらい　　○益田市内の遺物等に触れることを通して、身近な地域の文化財や歴史学習への興味や関心を

高めるとともに、ふるさとに対する愛着の気持ちを育てる。

　　　　　　　○勾玉作りを通して、古代人の生活の様子や生活の知恵・技術等について考えることができる

ようにする。

　　　　　　　○神楽の道具に触れることによって、地域の伝統文化への関心や理解を深めることができるよ

うにする。

３．展開

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間 | 学習活動 | 指導者の支援・配慮事項 | 分担 |
| ９：００ | ・今日の学習の流れを確認しよう。 | ・講師及び埋文センターの仕事の紹介を  する。 | 担任 |
| ９：０５ | ・遺跡を通して、身近な地域の文化財について学ぼう。  ・益田市内で発掘した遺物を見たり触ったりする。 | ・学習の内容やねらいを説明する。  ・身近な場所に遺跡があり、大昔から郷土のいろいろな場所で人々が生活していたことを知らせる。 | 職員 |
| ９：３０ | ・勾玉作り体験 | ・勾玉作り体験を通して、古代人の生活を想像させる。 | 職員 |
| １１：００ | ・勾玉作り体験後、時間が余れば  　土田町の発掘現場見学 | ・身近な場所にある古墳について知り、理  解を深めさせる。  ・本物の出土品を見たり、触ったりしながら、古代人の生活について学ぶ。 | 職員 |
| １１：３０ | 神楽体験  神楽の衣装を身につけてみよう。 | ・地域の伝統文化に触れさせる。  ・神楽の衣装を身につけ、興味を深める。 | 職員 |
| １２：００  　（５分） | 体験活動終了。  学習のまとめをしよう。 | ・感想発表をする。（時間があれば）  ・アンケートに答える。  ・記念撮影をする。 | 担任 |

４．準備物

|  |  |
| --- | --- |
| 埋蔵文化財調査センター | 生徒 |
| 資料、発掘道具、ヘルメット、土器、  神楽の関係資料 | 体操服（長袖、長ズボン）、運動靴または長靴、  タオル、水筒、帽子、軍手、（雨具） |

※学校で、カメラを準備します。